

陶めぐり歌

詞 田中行成 曲 田中武人

- 1 陶（すえ）のむかしをたずねれば りんしょうたいしの上陸で
ともづなの森 すえの土器 国のたからのかまのあと
- 2 陶のたからはゆたかです じけのあと地としょうご寺に
県下さいこのぶつぞうと 陶のやかたがしのばれる
- 3 大内（おおうち） 陶がおこりの地 守（まも）りほとけのぶつぞうは
かむらさきから すえがだけ 今はロンドンはくぶつかん
- 4 むかしのかいどう一里塚（いちりづか） ここで休んで山口へ
一本松のささやきで むかしの旅がしのばれる
- 5 かすがやしろのえまを見て むかしの陶がまのあたり
第一鳥居（だいいちとりい）のあるばしょに ふしぎな石で立石（たていし）と
- 6 歴史のあとのこあぎには 陶のむかしがよみがえる
せんこ ついじ いせんぼう かじやばたこに とくせんびら
- 7 陶は南にひろがって ながずま せはらと陸になり
つづくけいあん げんろくと 陶の歴史はたからです
- 8 水をひくことはかすこと 水でくるしむ今むかし
おどろくほどのため池と 百谷（ももたに） 芻田（はねだ）と綾木川（あやぎがわ）
- 9 力あわせて はたらけど かんしゃの気持ちをわするなど
母校の石にきざまれた むかしの人のねがいあり

